



第7回

伊勢志摩国際作曲コンクール

募集要項 日本語版

Version 1.9 | 改訂日：2026年9月7日

「できる限り多くの作曲家に、発表と評価の機会を。」

世界各地から優れた作品を迎え、芸術音楽の新しい可能性を見いだす国際コンクールです。より多くの作品に独立した審査機会を設けるため、第7回から本コンクールを原則として年2回開催します。

応募締切 2027.01.31 23:59 GMT	結果発表 2027.02.28 予定	開催 年2回 各回は独立審査
通常申込 5,000 円 / 作品	最終 14 日間 7,000 円 / 作品	審査員総合講評 +5,000 円 / 作品

ISE-SHIMA ART COMPANY

www.iseshimaart.com/international-composition-competiti

01

主旨・開催方針 PURPOSE & FORMAT

本コンクールは、クラシック音楽、現代音楽、実験音楽を含む芸術音楽の創作を対象とし、国籍や世代を越えて新しい作品に評価と発表の機会を提供することを目的とします。

年2回開催へ

優れた作品に、より多くの独立した審査機会を設けるため、本コンクールは原則として年2回開催します。各回は別のコンクールとして審査し、それぞれに受賞作品を決定します。各回の締切および正式日程は、公式ウェブサイトで発表します。

前回実績 | 第6回（2026年）：応募 348 件／応募者 277 名／40 の国・地域

今回の日程

項目	日時（基準：GMT）	日本時間の目安
通常申込期間	申込フォーム公開後～2027年1月17日 23:59	～1月18日 08:59
最終申込期間	2027年1月18日 00:00～1月31日 23:59	1月18日 09:00～2月1日 08:59
応募締切	2027年1月31日 23:59	2027年2月1日 08:59
結果発表	2027年2月28日（予定）	公式サイト・メール

日時はグリニッジ標準時（GMT）を基準とします。締切直前はアクセス集中が予想されるため、早めの申込みを推奨します。

02

応募資格 ELIGIBILITY

- 国籍および年齢の制限はありません。
- 応募者本人が単独で作曲した自作品に限ります。共作作品は応募できません。
- 入賞者には、本人確認のため身分証明書等の提出を求める場合があります。
- 同一作曲家による複数作品の応募は可能ですが、作品ごとに申込みと参加料が必要です。

03

対象作品 WORKS

- クラシック音楽、現代音楽、実験音楽など、芸術音楽の文脈にある作品を対象とします。
- 編成および演奏時間は自由です。独奏、室内楽、合唱、管弦楽、協奏曲等を含みます。
- これまでに演奏・録音・出版された作品、または他のコンクールで受賞した作品も応募できます。
- 調性、旋律、コード進行等を含むこと自体は問題ありません。ポピュラー音楽、BGM、映像・ゲーム音楽を主な目的とする作品については、当団体が主催する「ISAC国際ポピュラー＆メディア作曲コンクール」への応募もご検討ください（<https://www.iseshimaart.com/popular-music-composition-competition>）。
- 純粋な電子音響作品、電子メディアを中心とする作品も応募できますが、作品の内容によっては、当団体が主催する「アイオン・デジタルアート賞」への応募もご検討ください（<https://www.aionlabo.com/blank-2>）。
- 応募者は、作品が第三者の著作権その他の権利を侵害しないことを保証するものとします。
- 本コンクールで受賞していない作品は、次回以降へ再応募できます。新たな申込みと参加料が必要です。既に Grand Prize または Special Prize を受賞した同一作品は再応募できません。

04

提出資料 SUBMISSION MATERIALS

次のAまたはBの少なくとも一方を提出してください。両方を提出することもできます。

A | 楽譜・作品解説

- 楽譜が存在する作品は、PDF形式の楽譜を申込フォームへ直接アップロードできます。楽譜の提出は必須ではありません。
- 楽譜が存在しない作品は、作品の構成、使用技術、再生方法を説明するPDFを添付できます。

B | 録音・映像

- 録音・映像は、ストリーミングまたはダウンロード可能な外部URLを申込フォームに記載してください。音声・映像ファイルの申込フォームへの直接アップロードは受け付けません。
- 実演録音に限らず、コンピューター音源による参考録音も提出できます。外部URLの設定条件は次項を確認してください。
- 楽譜・作品解説PDFの推奨ファイル名：ComposerName_WorkTitle_Score.pdf。氏名・作品名・提出内容の一致を送信前に確認してください。

05

外部リンクと審査用録音 AUDIO LINKS & REVIEW

外部URLを提出する場合

1. SoundCloud、YouTube、Youku、Vimeo、Google Drive 等を利用できます。
2. 視聴者個人のアカウントへのログイン、個別承認、事務局からのアクセス申請またはパスワード入力が必要としない設定にしてください。
3. 結果発表日まで、同じURL・同じ内容で閲覧またはダウンロードできる状態を維持してください。地域制限、有効期限、削除・差替えに注意してください。

4. 申込完了後の作品内容・録音内容の差替えは認めません。ただし、提出内容を変更しない範囲で、URL の誤記またはアクセス設定の修正を事務局が求める場合があります。

公開再生回数・閲覧回数について

SoundCloud、YouTube をはじめとする外部プラットフォームに表示される再生回数・閲覧回数は、各サービスの集計方法、埋込み再生、同じ区間の反復試聴等により、審査時の実際の再生を反映しない場合があります。事務局は、これらの公開数値を審査実施の記録として使用せず、各応募作品の審査状況を別途内部で記録します。表示回数は、審査の有無または作品の評価を示すものではありません。

審査用データの取扱い

- 事務局は、審査目的に限り、提出された楽譜・録音・映像を一時的に保存、複製し、審査員と安全に共有できるものとします。
- 正式に受理され、提出資料のうち少なくとも一つを確認できる作品を審査します。
- 提出資料を一つも確認できない場合は、審査対象外となることがあります。事務局が不備の修正を依頼するとは限りません。
- 審査用に保存した作品データは、結果発表後6か月を目安に削除します。ただし、法令、決済記録、受賞記録またはシステム上のバックアップに必要な情報は除きます。

06

申込方法・参加料 APPLICATION & FEES

1. 1作品につき1回、申込フォームを送信してください。複数作品を応募する場合は、作品ごとに申込みを行います。
2. 申込フォームの送信とオンライン決済の両方が、各料金期間および最終締切までに完了した時点で応募成立となります。適用料金は、両者のうち遅い方の完了時刻で決まります。最終締切後もいずれかが未完了の場合、応募は無効です。
3. 支払いは、申込フォームからクレジットカードまたは PayPal で行います。表示通貨は日本円です。為替換算手数料その他の決済手数料が生じる場合は応募者の負担となります。

料金表 | 1作品あたり

申込内容	通常申込期間	最終申込期間（14日間）
応募のみ	5,000 円	7,000 円
応募＋審査員総合講評	10,000 円	12,000 円

通常料金は、申込フォームの送信と決済の両方が2027年1月17日23:59 GMTまでに完了した場合に限り適用します。それ以外は、両方を2027年1月31日23:59 GMTまでに完了し、最終期間料金を支払う必要があります。

申込フォームに入力する主な情報

- 作曲者の本名（運営・本人確認・表彰状発送用）、表彰状・公表名、発送先住所、結果発表用の国・地域、表彰状発送用の国・地域、発送先郵便番号（制度がなければN/A）、確認入力を含む連絡用メールアドレス

- 作品名および提出資料の種類、楽譜・作品解説または録音・映像の外部 URL（少なくとも一方）
- 審査員総合講評の希望、希望する場合は送付言語、適用料金の選択、要項・個人情報取扱いへの同意

申込完了後の変更・返金

支払い完了後の応募者都合による取消し、作品・録音の差替えおよび返金は受け付けません。無効・審査対象外・失格となった応募には講評を提供せず、参加料・講評追加料金のいずれも返金しません。返金は、重複決済、主催者によるコンクール中止、または有効な応募について主催者の事情により講評を提供できない場合に限りです。

- 必須事項の未入力・未決済、虚偽記載、権利侵害、本人確認への不応答、氏名・送付先等の重大な不備がある応募は、無効・審査対象外・失格となる場合があります。無効・審査対象外・失格となった応募には講評を作成せず、参加料・講評追加料金のいずれも返金しません。事務局は修正依頼を保証しません。
- 連絡はinfo@iseshimaart.comから送信するため、受信可能にしてください。

07

審査員総合講評（有料） CONSOLIDATED JURY FEEDBACK

希望者は申込み時に1作品につき5,000円を追加し、審査員複数名の講評・助言をまとめた「審査員総合講評」（1件のレポート）を申し込みます。このサービスは受賞判定とは切り離して実施します。

内容	送付方法
審査員複数名の講評・助言をまとめたレポート	登録メールアドレスへ送付
送付時期	追加料金
結果発表後2か月以内（予定）	5,000円 / 作品

内容例

講評レポートの内容・形式・分量は、作品の性質および審査員から寄せられたコメントの内容により異なり、以下の項目すべてを含むとは限りません。

- 作品の長所、音楽的・技術的特徴、構成・書法・音色・記譜・提示方法等についての所見
- 今後の創作、改訂、演奏準備または作品提示に役立つ具体的な助言
- 審査員総合講評は、結果発表後2か月以内に登録メールアドレスへ送付する予定です。応募者は提供言語を選択できます。選択した提供言語が原コメントの言語と異なる場合は、翻訳したレポートを提供します。各審査員の原コメントは個別には送付しません。

範囲と条件

- 講評の申込みは応募時のみ可能で、決済後の追加・取消しは原則としてできません。
- 講評は採点表、順位または再審査ではなく、審査結果を変更するものではありません。送付後の追加質問、再評価、継続相談は含みません。
- 講評の申込みの有無は、審査および受賞結果に影響しません。
- 受付可能数に上限を設け、予定数に達した時点で講評付き申込みを終了する場合があります。

提供できない場合

有効な応募について主催者の事情により講評を提供できない場合は、講評追加料金 5,000 円のみを返金します。参加料は返金対象となりません。無効・審査対象外・失格となった応募には講評を提供せず、返金も行いません。

08

審査 ADJUDICATION

正式に受理された作品は、次の観点を総合して審査します。特定の作風、調性、技法または美学のみを優先するものではありません。

観点	主な内容
独創性・芸術的視点	作品固有の発想、必然性、創造性
音楽的内容・表現	素材の展開、表現力、聴取上の説得力
構成・時間設計	全体構成、比例、流れ、集中力
技術的実現	編成、書法、音色、記譜等の扱い
完成度	作品としての整合性

- 審査では、楽譜、録音、映像、作品解説等を組み合わせて参照する場合があります。作品全体の反復試聴や同一区間の比較試聴を行うことがあります。
- 応募者は、審査員または主催者との関係を申込フォームで申告する必要はありません。公平性を確保するため、審査員は、採点時に、応募者との間に師弟関係、親族関係その他の直接的・私的な関係がある場合、自ら主催者に申し出なければなりません。当該審査員は、その応募者の作品に関する採点、講評作成および審査協議のすべてから外れます。
- 審査結果は審査委員会の最終判断とし、結果発表後の再審査は行いません。

09

賞 AWARDS

賞	受賞数	内容
Grand Prize	原則 1 作品（最大 2 作品）	賞金総額 100,000 円・表彰状
Special Prize	35 作品程度	表彰状

- 受賞数は作曲家の人数ではなく作品数で数えます。同一作曲家の複数作品が、それぞれ独立して受賞する場合があります。
- 審査結果により、各賞の該当作品がない場合、または Special Prize の受賞数が 35 作品程度から若干増減する場合があります。Grand Prize は最大 2 作品とし、2 作品の場合は賞金総額 100,000 円を均等に分割して各作品に 50,000 円を授与します。

10

結果発表・表彰 RESULTS & CERTIFICATES

- 結果は2027年2月28日（予定）に公式ウェブサイトで発表し、応募者にも登録メールアドレスへ通知します。
- メールが不達となる場合があるため、公式ウェブサイト上の発表を正式な結果として必ず確認してください。
- 表彰状・結果発表にはフォームの「表彰状・公表名」（芸名可）を使い、本名は運営・本人確認・発送のみに使って原則公開しません。「結果発表用の国・地域」は結果公表にのみ使い、表彰状発送には本名・発送先住所・「表彰状発送用の国・地域」を使います。発送先に郵便番号制度がなければN/Aとしてください。結果発表後も受取可能な住所を入力し、一時滞在先は避けてください。表彰状は結果発表後1か月以内を目安に発送しますが、郵便・安全・配送事情により遅延または電子送付となる場合があります。
- Grand Prize 賞金の送金方法、本人確認、必要書類等は受賞者へ個別に案内します。

11

著作権・広報・個人情報 RIGHTS & PRIVACY

- 応募作品の著作権は作曲者本人に帰属し、本コンクールへの応募によって著作権の譲渡を求めることはありません。
- フォームの「表彰状・公表名」、「結果発表用の国・地域」、作品名は、結果発表、受賞者・受賞作品の紹介、広報のため公式ウェブサイト、SNS等で原則公開します。
- 受賞作品について、結果発表、受賞者・作品の紹介、広報・記録のため、応募時の作品（全部・一部）、楽譜・録音・映像、作品解説、広報資料を、主催者が公式ウェブサイト、SNS等のオンライン媒体や広報・記録資料で無償・非独占的に複製、公衆送信、掲載・紹介することを許諾します。
- 前項の利用について、主催者は応募者その他の権利者に、著作権・著作隣接権使用料、出演料、ライセンス料その他の対価を支払いません。
- 応募前に、作曲者以外の著作権者、実演家、レコード製作者、出版社、著作権等管理事業者その他の権利者から前記利用の許諾を得て、主催者が無償でオンライン公開できる作品・資料のみを応募してください。
- 個人情報は、申込・決済管理、審査、本人確認、結果通知、賞金・表彰状の送付、講評サービスおよび法令上必要な事務に使用します。

審査委員長（予定）

小林 純生

Sumio Kobayashi

1982年三重県菟野町生まれ。作曲家・言語学者。英国ケント大学で言語学博士号（PhD）を取得し、現在は日本大学芸術学部音楽学科准教授として作曲、和声、音楽学等を担当。日本音楽コンクール入選、武満徹作曲賞第2位、Busan MARU 国際音楽祭作曲コンクール第1位、欧州文化首都ヴロツワフ国際作曲コンクール第1位など、国内外で入選・入賞。武生国際音楽祭、統営国際音楽祭等に招待され、2022年に三重県文化賞新人賞を受賞。

ja.sumiokobayashi.com

12

変更・システム障害・問い合わせ GENERAL

- 主催者側のシステム障害、不可抗力、審査上その他やむを得ない事情により、締切・日程を変更する場合があります。重要な変更は公式ウェブサイトで告知します。
- 応募者側の通信・端末・ブラウザ・決済・外部サービスの障害は、原則締切延長の対象外です。
- 本要項の各言語版に相違がある場合は、日本語版を優先します。
- 申込みをもって、本要項および申込フォームに表示される条件に同意したものとみなします。

主催

株式会社伊勢志摩アート・カンパニー

www.iseshimaart.com

問い合わせ

info@iseshimaart.com

第7回伊勢志摩国際作曲コンクール事務局